

7月12日（水） 3限 1年次 産業社会と人間

## 「届けよう 服のチカラ プロジェクト」講演会

地元、ユニクロ太子店の2名の社員の方が講師を務める特別授業を実施しました。

ユニクロは「服のチカラ」を合言葉に、社会の調和と持続的な発展を目指し、事業全体を通して、社会課題の解決に取り組もうとしています。具体的には、着なくなった服を店舗などで回収して、様々な事情で服が手に入らない地域の人々に服を届ける活動をしています。その活動から私たちも学び、積極的に協力していきたいと、この授業が企画されました。講演の要旨は以下の通りです。

### 1 「服のチカラ」とは何か？（服のもつ機能）

- ①いのちに関わる保健衛生的機能 保温、身体の保護など
- ②気持ちに関わる心理的機能 気分を楽しむ、おしゃれなど
- ③つながりに関する社会的機能 制服のもたらす所属意識、団結力など

### 2 この「服のチカラ」を誰に届けたいか？

多くのものを失った難民の子どもたちに届けたい。私たちにとって衣食住が整っている環境は当たり前かもしれないが、その当たり前の日常が、理不尽に奪われることを想像してみたい。私たちにできることは、ほんのわずかですが、その積み重ねが、社会をきっと良い方向に変えていくことを信じたいと思います。

講演の最後に、ある高校生が、大きくなって着られなくなった子供服をアフリカに送り、現地の子どもたちが大はしゃぎする5分余りの映像が会場に流れました。地球に暮らす私たちはこうしてつながっているのだと実感した瞬間でした。



